

審議された事項

議案等

今定例会では、「59年度一般・特別・企業会計補正予算案」や「市職員の定年等条例案」など26件が原案どおり可決されたほか、3月定例会後の閉会中に審査していた「財政調整基金条例の改正案」が修正可決されました。また農業委員会委員に石田寛、佐藤義一、芳賀忠行の各氏が推せんされました。

意見書・決議

- ◆道路特定財源確保に関する意見書
- ◆国鉄の整備充実と利用利便の増大に関する意見書
- ◆昭和59年産米の政府買入価格及び米穀政策の確立に関する意見書
- ◆水銀含有有害物の回収処理対策の確立を求める意見書
- ◆医療保険制度改定反対に関する意見書
- ◆核巡航ミサイル「トマホーク」の配備・寄港の中止を求める決議
- ◆採択された請願・陳情
- ◆国民健康保険の一率助成率40%の確保に関する意見書の提出要請
- ◆異常気象下における米政策の転換等に関する意見書の提出要請
- ◆水銀含有有害物の回収処理対策の確立を求める意見書の提出要請
- ◆核巡航ミサイル「トマホーク」の配備・寄港の中止を求める決議要請
- ◆市道（達子森線）への街灯設置
- ◆医療保険制度改定反対に関する意見書の提出要請
- ◆農産物輸入自由化、枠拡大阻止と農・畜産振興対策の確立
- ◆北奥羽ゲートボール大会への補助
- ◆昭和59年産米の政府買入価格と米穀政策の確立に関する意見書の提出要請（4件）

有機農業等

- 【問】農林業を単なる経済活動ととらえることは間違ったという前提に立つ

六月例会 市議会だより

一般質問

県立美術館誘致と郷土館について

会期中の六月二十一日、二十二日の二日間にわたり一般質問が行われ、

畠沢一郎、仲沢功、滝沢耕、八神雄、成田松太郎、斎藤芳二、貝森哲男の七議員が市政をとりまく諸問題について、市の方針をただしました。その主な質問と回答の概要是、次のとおりです。

曲げわっぱ伝産法

指定に伴う振興

【問】曲げわっぱ振興のネックになつてゐるのは、業界が二つに分かれていることにあると思うが、どういう指導をするつもりか。

【答】組織の元化に向けて、これまでいろいろ技術指導等いただいてきた大学教授の指導もあつたが、深い過去の根が解消できずに今日に至つてはいる。したがつて協調できる部分、例えば物産展を開くとか共同で何かをやるとか、可能な部分から具体事実を積み上げていつて、その中から元化を図る指導をねばり強く続けたい。

市有温泉源の管理について

【問】市有温泉源の保護管理が粗末である。特に汲み上げ施設は川岸や川の中あり、収納保護に再考の余地があると思うが……。

【答】ご指摘のとおり十分な施設では

【問】県立美術館を誘致して、芸術美術鑑賞の機会と活動の広がりを図るべきであり、また郷土資料館の建設も急ぐべきだが……。

【答】県立美術館については県が委員会を発足させ検討しているが行革がらみの財政上の問題で具体的な進展がない。したがつて県立博物館とタイアップして移動展示会等を開催し、市民の芸術鑑賞、文化活動を積極的に推進したい。また、郷土館については、鳥湯会館の付属郷土資料庫が狭いので、六十一年度をめどに国庫あるいは県補助を伴う歴史民俗資料館の建設を計画していきたい。

東大館線について

【問】この路線は市制直後の計画であり、三十年たつた現在もまだ豊町幸町ラインは全然手をつけていない。やる気があるのかないのか。

【答】ひとことで言えばやる気はあると申しあげたい。なぜ三十年もできないでいるかは、計画路線にはなつていて、地権者を含めて一定の見通しがたたなければ事業認定はもらえないことにあら。もつと前に、こんなに人家がこまないうちに用地買収を含めてやっておればできたかも知れない。

【問】鷹角線の対応について

【答】鷹角線は第三セクターで角館、鷹巣間の営業申請ということになり、大館駅発着は国鉄が認めない。しかしばく大きな赤字が予想されることから、それを少なくする方法が当然求められてくるわけで、鷹巣・大館間、角館・大曲間の相互乗り入れが次の段階として出てくる。そうしなければとても赤字を背負い切れないと思うので、そういう考え方の中で対処していかたい。詳しいことは担当委員会で説明したい。

農業に本腰を

- 【問】農林業を単なる経済活動ととらえることは間違ったという前提に立つ

ないが、いますぐ問題になるという状況でもない。特に滝の沢、下内沢温泉は温度等に問題があり、このまま市管理でよいのかどうか、将来の開発との兼ね合いで検討してみたい。

【問】木材産業の育成、公共事業の早期発注や増改築フェア開催等への協力など景気対策の方策について伺いたい。

【答】木材産業拠点整備事業等について前にも利子補給等やつたが県市町村がどういう形でお手伝いできるのか、

具体的な方策が決まり次第、従来どおり積極的に協力していきたい。

【問】公共事業の早期発注について、去年は七五%の前倒し、ことしもそれは七五%の前倒し、ことしもそれは

近い、最低でも七〇%を確保すると、うことで事業担当課に要請しており、国、県にもそういう方向での対応を要望している。建設技能組合の増改築フェアについては、市としても宣伝活動や講演会等に参加させてもらつており、今後も同じような形で協力援助していきたい。

その他主な質問事項

- 【問】花矢地区振興▽市行政組織機構▽市立病院電算化による待ち時間▽体育施設の充実、整備▽特に大型体育館▽生活環境と住宅供給と開発▽平和行政▽清掃事業▽青少年対策▽中央児童館の建設▽成章小の体育館老朽による危険性▽市政だよりテレビ放映利用▽市職員の研修のあり方▽十二所地域の水道計画▽市職員の勤務状態と合理化並びに管理▽超過勤務▽パートタイム▽管理職の夫婦共働き▽部制について▽公用車の小型化▽市主催の神事や祭事▽ナナイタ設備とゲートボール▽市民文化行政研究会▽市民サービスと服務規律▽職員駐車場の立体化による環境整備▽定年制の制定と四週五休の実施▽市民と語る会▽地場産業の育成と公共事業促進による景気対策▽観光行政の促進▽就学援助の取り扱い▽小中学校の国旗、国歌の取り扱い▽産業振興▽克雪スポーツセンターの建設▽小坂インターハイ▽医療保険制度の改定をめぐつて▽駅周辺地区再開発事業基本計画▽大館一中、二中の環境等諸問題▽老人専門病院▽生ゴミコンボスター方式▽自然と緑、鳥獣保護▽花岡公民館建設予定地▽再び情報公開